

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月18日

計画の名称	安全・安心なまちづくり											
計画の期間	令和05年度 ~ 令和08年度 (4年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	西尾市											
計画の目標	<p>本市は、東海地震に係る地震防災対策強化地域及び南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されており、平成26年5月に愛知県から発表された「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果（過去地震最大モデル）」では、最大震度7、最大津波高5.1m（佐久島）4.4m（本土側）、浸水面積（浸水深1cm以上）5,155ha（市域の約3分の1）、避難者数は70,000人そして犠牲者数は1,800人と深刻な被害が予測されている。</p> <p>さらに、矢作川や矢作古川などの河川が市内を流れ、海岸線は50kmを超えることから、洪水、高潮による被害も想定されており、さらなる防災対策の強化が急務となっている。</p> <p>本計画では、災害発生時の初期段階における避難活動に役立てるため、各災害における被害想定の実態把握、津波避難施設、防災倉庫等の整備を進め、安全・安心なまちづくりを目指す。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,349	A	1,349	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5	R6末	R8末
1	災害発生初期段階に、より円滑な避難活動が実施できる避難者数の増加を図る。 迅速に資機材が活用できるようになった避難者の割合 防災倉庫の整備が完了した避難所に収容する避難者数 / 防災倉庫を整備すべき避難所に収容する避難者数 × 100	61%	83%	100%
2	避難所における防災倉庫の整備を進め、災害種別ごとの被害想定、避難者数をもとに、資機材や食料の適切な備蓄数を検討する。 避難困難地域の解消率 避難困難地域が解消された地域 / 避難困難地域 × 100	41%	69%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	西尾市	直接	西尾市	-	-	都市防災総合推進事業(地区公共施設等整備)	防災倉庫7基の整備	西尾市						25	-	
	A13-002	都市防災	一般	西尾市	直接	西尾市	-	-	都市防災総合推進事業(地区公共施設等整備)	津波避難施設6基の整備	西尾市						1,269	-	
	A13-003	都市防災	一般	西尾市	直接	西尾市	-	-	都市防災総合推進事業(地区公共施設等整備)	フェンス等の設置1箇所	西尾市						39	-	
	A13-004	都市防災	一般	西尾市	直接	西尾市	-	-	都市防災総合推進事業(災害危険度判定調査)	災害危険度判定調査の実施	西尾市						16	-	
											小計						1,349		
											合計						1,349		

